

おしごとインタビュー

～浜通り企業業界研究会参加企業編～

株式会社 浅野燃糸
<https://asanen.co.jp/>



本社を岐阜県に構える、
1969年設立の燃糸会社
(燃糸 = 糸を繕る)

【企業概要】

主な事業内容は、燃糸製造
とタオルの販売

世界に通用するオンリー
ワン企業として、さらなる
磨きをかけている

Q1,
主な事業内容
を教えてください。

燃糸製造とタオルの販売です。
創業から複合燃糸の開発を続け、2000年
頃から安い海外の繊維製品が席卷したこと
から仕事が激減しました。そこで、社員一
同再生の道を探る中行き着いたのが、「ナン
バーワンよりもオンリーワンを目指す」と
いうことでした。そして、世界に通用する
オンリーワン企業としてさらなる磨きを
かけています。浅野燃糸での仕事は、
それぞれの持ち場を設けています。
そして、お互いに応援に行くという形
をとっています。メインはあっても互
いに助け合うという「ティール組織」を
目指しています。これは福島県双葉町でも
展開していきたいと思っています。

Q2,
採用の際に学
生に求めるも
のは何です
か？

「出来る・出来ない」は関係ありません。
その人がいることで周りの雰囲気
が「あたかくなる」とか、「和合」が取
れるか取れないかが採用の基準になっ
ています。(浅野雅己社長は喧嘩はあ
ってもいいと言っています。でも、そ
の後に跡を残さずに関係性を深めてい
くことが大切である。)
きちんと誠実に仕事をしていく関係をつ
つていくこと、衝突はあってもいいが、この関係
性を作っていける人間性が、浅野燃糸株式会
社に求められることです。

Q3,
学生へのアド
バイスやメッ
セージを願
いします。

自分がしたいと思ったことを一生懸命やるこ
とだと思います。それが就職につながるか
どうかではなく、これがしたいというの
を一生懸命やって、周りを巻き込んでい
ってみてください。その熱量を発して
いければ、就職してからもその経験が生
きてくると思っています。また、吸収するこ
とが若者の特権。それに尽きると思います。
後に目標が出来てもいい、何でもやってみ
ることだと思います。



実際に取材をさせていただき、浅野燃糸様では「人」と「人」
との繋がりを大切にされていると感じました。取材の中で、
実際に入社された経緯をお聞きした際に、「社長の人柄が決め手」
という言葉が印象に残っています。企業として、できる・できない
ではなく、その人の人間性を重んじていること、何より福島県双葉
郡でその取り組みを実現しようとしていること、福島に住む者なが
らとても嬉しく思いました。社会課題に対してもアクションを起
し続けている浅野燃糸様の取り組みに驚くばかりでした。

感想

